

# 補助制度を利用して地震に備えよう!

# 防災のススメ

「もしも」に備えを!

■防災対策課 ☎57-8501

地震発生時には揺れから身を守ることが最優先です。そのためには建物や家具などが倒壊しないことを第一に考えなければなりません。

市では令和2年度も引き続き住宅の耐震化などをサポートしていますので、ぜひ活用してください。

## ①住宅の耐震改修

■住宅の診断から補強までにかかる費用を補助します  
対象: 昭和56年5月31日以前に建築された住宅

### 耐震診断

木造住宅: 自己負担額3,000円 非木造住宅: 3万円まで

### 耐震設計

上限額: 30万5千円

### 耐震工事

上限額: 100万円

◆前年度活用実績(耐震工事): 57件

## ②家具や家電の安全対策(令和3年度まで)

■家具転倒防止器具等の購入費用を補助します  
対象器具: 家具等転倒防止器具、ガラス飛散防止フィルム、感震ブレーカー、扉の開閉を防ぐ開閉防止器具等  
上限額: 購入費用1/2以内、1世帯あたり1万円(1回限り)

◆前年度活用実績: 11件

## ③ブロック塀等の安全対策

■避難路に面している危険性のあるコンクリートブロック塀等の撤去または安全な塀への改修に対する費用を補助します

上限額: 20万5千円

下記のチェック欄で  
ブロック塀を点検  
しましょう!

Check!



◆前年度活用実績: 25件

## ④老朽住宅の除却

■避難路沿いや住宅密集地の老朽化した住宅を除却する費用を補助します

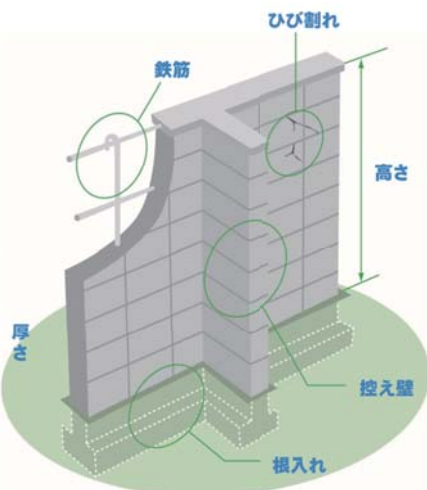
上限額: 164万5千円  
(補助対象経費の8割)

◆前年度活用実績: 29件



## ブロック塀のチェックをしましょう!

ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。もし不適合があり、条件に合っていれば、**上記③の補助制度**を活用できますのでご確認ください。



### ☑ 鉄筋入りブロック塀の場合

1. 塀の高さは地盤から2.2m以下か。
2. 塀の厚さは10cm以上か。  
(塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)
3. 塀の長さ3.4m以下ごとに塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。
4. コンクリートの基礎があるか。
5. 塀に傾き、ひび割れはないか。
6. 塀に鉄筋が入っているか。  
※専門家に相談しましょう

### ☑ 組積造(れんが造、石造、鉄筋のないブロック造)の塀の場合

1. 塀の高さは地盤から1.2m以下か。
2. 塀の厚さは十分か。
3. 塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。
4. 基礎があるか。
5. 塀に傾き、ひび割れはないか。
6. 基礎の根入れ深さは20cm以上か。  
※専門家に相談しましょう

出典:パンフレット「地震からわが家を守ろう」 日本建築防災協会 2013.1 一部改

香南市まちづくりセミナー2020

# まちづくり×防災

9月26日(土)香南市野市総合体育館で「コロナ禍で気になる避難所の“今”～避難所での感染症対策～」と題してまちづくりセミナーが開催され、62名の方にご参加いただきました。このセミナーは、自治会・協議会を対象に毎年開催しています。

## 第1部 講演

さんすい防災研究所や高知防災プロジェクトで代表を務める山崎水紀夫さんを講師に、「コロナ禍での避難所運営と地域活動について」の講演を行い、地域活動の後押しとなるようなお話を聞きました。

- コロナは地域活動にとって逆風ばかりではない!!
- 在宅勤務の考えが広まり、会社人間だった人たちが家庭や地域へ回帰
- こんな時だからこそ社会のために役立ちたいという人が増加



## 他にもこんなお話が...

100人の避難者ではなく、100人の職業経験者

避難所はお客さんをつくと失敗する。

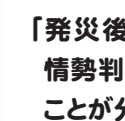
### 「地域は人材の宝庫」

地域にはさまざまな仕事をされている方がいる。町内会や自主防災の一部の人だけではなく、地域のみなが経験や得意分野を活かして乗り切る。

## 参加者の声



「普段から地域でコミュニケーションをとっておくことが大事だと感じた」



「発災後はウーダグループという現場重視、情勢判断が最重要の考え方を求められることが分かり、参考になった」



「訓練には高齢者や障害のある方にも参加してもらい、意見を聞くよう心掛けたい」

## 第2部 ワークショップ

香南市防災対策課による段ボールベッド作り体験などのワークショップを実施しました。

### 大規模災害時に3密を避ける避難所の取り組み

- 発熱等の症状がある人と一般の人は分ける
- 避難者同士の距離をとる「1人当たり2㎡→4㎡」
- 段ボールで間仕切りし、清潔やプライバシーを確保



## 参加者の声



「自主防災組織とも連携し、訓練に取り入れていきたい」

「小中学生の体験者も増やしながらみんなで繰り返し行うことが重要だと感じた」

### ■段ボールベッドの組み立て体験の様子

ウイルスは飛沫とともに下に落ちるため、床から高い位置で休むことが重要です。